

中野区教育委員会会議録

令和3年第29回定例会

令和3年11月5日

中野区教育委員会

令和3年第29回中野区教育委員会定例会

○日時

令和3年11月5日(金曜日)

開会 午前10時00分

閉会 午前10時28分

○場所

中野区役所5階 教育委員会室

○出席委員

教育委員会教育長 入野 貴美子

教育委員会委員 伊藤 亜矢子

教育委員会委員 岡本 淳之

教育委員会委員 村杉 寛子

教育委員会委員 田中 英一

○出席職員

教育委員会事務局次長 青山 敬一郎

子ども・教育政策課長、学校再編・地域連携担当課長

濱口 求

指導室長 齊藤 光司

学校教育課長 松原 弘宜

子ども教育施設課長 塚本 剛史

○書記

教育委員会係長 香月 俊介

教育委員会係 伊藤 芽依

○会議録署名委員

教育委員会教育長 入野 貴美子

教育委員会委員 田中 英一

○傍聴者数

5人

○議事日程

1 議決事件

- (1) 第47号議案 鷺宮小学校・西中野小学校統合新校校舎新築に伴う機械設備工事請負契約に係る意見について
- (2) 第48号議案 鷺宮小学校・西中野小学校統合新校校舎新築に伴う電気設備工事請負契約に係る意見について
- (3) 第49号議案 中野区教育施設目的外使用規則の一部を改正する規則

2 報告事項

(1) 教育長及び委員活動報告

- ① 10月16日 中野区立小中学校特別支援学級連合運動会
- ② 10月22日 第二中学校訪問
- ③ 10月30日 緑野小学校開校10周年記念式典
- ④ 10月30日 北中野中学校開校60周年記念式典・祝賀会

(2) 事務局報告

- ① 令和4年度中野区立学校の儀式的行事の日程について（指導室）

○議事経過

午前 10 時 00 分開会

入野教育長

それでは定足数に達しましたので、教育委員会第 29 回定例会を開会いたします。

議事に入ります。

本日の会議録署名委員は田中委員にお願いいたします。

本日の議事は、お手元に配付の議事日程のとおりでございます。

日程に入ります。

<議決事件>

入野教育長

初めに議決事件の審査を行います。

議決事件の第 1、第 47 号議案「鷺宮小学校・西中野小学校統合新校校舎新築に伴う機械設備工事請負契約に係る意見について」及び議決事件の第 2、第 48 号議案「鷺宮小学校・西中野小学校統合新校校舎新築に伴う電気設備工事請負契約に係る意見について」は関連する議案となりますので一括して上程いたします。

それでは、事務局から提案の説明をお願いいたします。

子ども・教育政策課長

それでは、第 47 号議案「鷺宮小学校・西中野小学校統合新校校舎新築に伴う機械設備工事請負契約に係る意見について」及び第 48 号議案「鷺宮小学校・西中野小学校統合新校校舎新築に伴う電気設備工事請負契約に係る意見について」を一括してご説明いたします。

提案理由でございます。いずれの工事につきましても校舎新築工事請負契約に当たり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条に基づき区長から意見を求められましたので、教育委員会として意見を申し出る必要があるものでございます。

意見の内容につきましては、同意するというものでございます。

まず、第 47 号議案の 3 ページをごらんください。鷺宮小学校・西中野小学校統合新校校舎新築に伴う機械設備工事請負契約については契約金額 8 億 2,830 万円。契約の相手方は富士熱・東洋 A C 建設共同企業体です。

続きまして、第 48 号議案の 3 ページですが、鷺宮小学校・西中野統合新校校舎新築に伴う電気設備工事請負契約につきまして、契約金額 5 億 773 万 5,800 円。契約の相手方は日東・森電機建設共同企業体です。

ご説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

入野教育長

ただいま上程中の議案につきまして、質疑がありましたらお願いいたします。

田中委員

説明ありがとうございました。この請負契約については同意したいと思えますけれども、少し教えていただきたいことがあります。

この二つの5億と8億という金額ですけれども、工事全体の中では大体妥当といえますか、小学校の新築工事の場合、これぐらいと考えてもいい金額なのでしょうか。

子ども教育施設課長

これまで新築の学校校舎の工事で近年ですと4校ほどオープンしてございます。それぞれの全体工事費に対する今回の機械設備工事及び電気工事に関しまして、割合というのですか、パーセンテージを比較しましても、全体工事費に対する今回のいわゆる契約金額は妥当なものとして認識してございます。

田中委員

ありがとうございました。あともう1点教えていただきたいのですけれども、このところ新築工事でいろいろ新しい試みとかをして、いい学校をつくっているのですけれども、今回この電気設備と機械設備の中で今までになく工夫されたとか、新しい取組とか、もしあれば教えていただきたいと思えます。

子ども教育施設課長

今回の鷺宮小学校・西中野小学校の統合新校の新校舎でございますけれども、この施設の特徴としましては二つの敷地にまたがっていて、そこをつなぐ道路上空通路という形で幅を最大限とった広い空間の通路を設置してございます。

そういった中で、今回この建物のテーパーになっていますつなぎの部分がただの通路ではなくて、しっかりとした一つの空間として利用できるようにといったコンセプトでつくっておりますので、併せて空調設備ですとか電気設備、いわゆるその通路の部分が寒かったり暑過ぎたりですとか、暗かったりとか、そういったことのないように、十分配慮をしながらこういった付帯設備工事も計画をしている、そういった特徴がございます。

入野教育長

他に質疑はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

ほかに質疑がございませんので、質疑を終結いたします。

それでは、1件ずつ簡易採決の方法により採決を行いたいと思います。

ただいま上程中の第47号議案を原案のとおり決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

入野教育長

ご異議ございませんので、原案のとおり決定いたしました。

続いて、ただいま上程中の第48号議案を原案のとおり決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ございませんので、原案のとおり決定いたしました。

次に議決事件の第3、第49号議案、「中野区教育施設目的外使用規則の一部を改正する規則」を上程いたします。

それでは提案の説明をお願いいたします。

指導室長

それでは、中野区教育施設目的外使用規則の一部改正について説明をさせていただきます。

教育センターが、11月29日に移転、また現教育センターの場所に分室を設置するという事に伴いまして、規定を整備するものでございます。

改正する規則ですが、中野区教育施設目的外使用規則となります。

改正内容ですが、こちらは新旧対照表の別表第1の部分をごらんいただければと思います。中野区立教育センターを中野区立教育センター分室に改めるとともに、所要の規定整備を行うというものでございます。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

入野教育長

ただいま上程中の議案につきまして、質疑がありましたらお願いいたします。

田中委員

この改正の2点については了解しました。関連して教えていただきたいのですけれども、減額とか免除する理由というのはどういうことが具体的には該当するのか教えていただければと思います。

指導室長

こちらはそれぞれ会議体の内容等によりまして、減額または免除という形となっております。現在教育センターの会議室を地域の町会等が会議を行ったりということで活用していただいておりますので、そういう団体によってこのあたりは減額または免除という形をとらせていただいております。

入野教育長

他にご発言ございますでしょうか。

岡本委員

こちらの内容については賛成です。本筋から離れるのですけれども気になりましたので。分室と言われて区民が何のことかパッとわかるかなというのが少し気になりました。こういう公的なものの名称としては分室でいいのだと思うのですけれども、区民に何をしているところかとわかるような親しみやすい名称であるとか、機能のご説明であるとかも逐次していただければなと思った次第です。

以上です。

入野教育長

よろしいでしょうか。ただ今ご意見のあったことについては、今後検討していくかなと思います。

ほかに質疑はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

質疑がございませんので、質疑を終結いたします。

それでは、簡易採決の方法により採決を行いたいと思います。

ただいま上程中の第49号議案を原案のとおり決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

入野教育長

ご異議ございませんので、原案のとおり決定いたしました。

<教育長及び委員活動報告>

入野教育長

次に報告事項に入ります。

初めに教育長及び委員活動報告をいたします。

事務局から報告願います。

子ども・教育政策課長

10月16日土曜日、中野区立小中学校特別支援学級連合運動会に入野教育長が参加されました。

10月22日金曜日、第二中学校へ入野教育長、伊藤委員、岡本委員、村杉委員、田中委員が訪問してございます。

10月30日土曜日、緑野小学校開校10周年記念式典に入野教育長が参加されております。

同じく10月30日、北中野中学校開校60周年記念式典・祝賀会へ入野教育長、田中委員が参加されております。

以上でございます。

入野教育長

各委員から補足質問、その他活動報告がございましたらお願いいたします。

田中委員

私はこの中で、第二中学校の訪問と北中野中学校の式典に出席してきました。

第二中学校のほうは、生徒との対話集会は通常は体育館等で対面でしたのですけれども、今回はそれぞれの教室と私たちがいる部屋とをZoomで結んでの集会でした。こういったICTの活用は、授業等で生徒たちは大変慣れていて、こういう環境でしたけれども、非常に積極的にいろいろな意見をいただきましたし、私たちも非常に近い雰囲気でお話できたのはよかったかなと思いました。

それからあともう一つは、この春から始まった特別支援教室の授業をちょうどしていましたので、そこを見学する機会がありました。第二中学校はI組が有名ですけれども、この4月から特別支援教室もスタートしたということで、4人ほど生徒さんがいらっしゃって、一人一人個別にいろいろな授業、指導を受けた後、4人でそろってゲームに先生方と併せて取り組んでいました。コミュニケーションのさらなる向上を図るという意味合いで取り組んでいるということでした。自分たちの学校でそういった指導を受けるというところで、生徒たちもとても積極的に取り組んでいるように見えました。

それからもう一つ、北中野中学校の開校60周年記念式典・祝賀会にも参加してきました。区内で14番目に開校したということで、60周年ということですがけれども、こういった状況の中でぎりぎりまで式典が開催できるか、生徒もそれからPTAの方たちも先生方も大変いろいろ悩んで準備をされたそうですけれども、式典が開催できたということで大変みんな喜んでいらっしゃいました。

ただ、こういった状況なので式典が50分程度、とてもシンプルですっきりした、でも60

周年にふさわしい内容の会だったかなと思います。その後の祝賀会も以前でしたらお茶を飲んだりというところでしたけれども、式典と同じように真ん中に生徒さんたちが座って、周りに来賓・関係者がいて、その中で、北中野中学校は吹奏楽が活発なので、吹奏楽がこれはビデオで、それからあとは社会科探検部が前に出て、パワーポイントで北中野中学校の60周年と地域のつながりを説明したりとか。それぞれ50分ぐらいでしたけれども、まとまったとてもいい式典だったかなと思いました。

以上です。

入野教育長

ありがとうございます。他に報告はございますでしょうか。

伊藤委員

私も第二中学校に行ってまいりました。第二中学校では田中委員も言われたように、オンラインで教室を結んで生徒と交流をしたのですけれども、事前に全員にアンケートをとって、その回答をテキスト分析して、その結果も踏まえながら生徒が代表で内容を伝えてくれました。そういう形でICTを使うことで、これまでの従来の形のやり取りよりも、一人一人の生徒さんの声を聞くことができますし、生徒さんも自分の回答が反映されているせいか、すごく興味を持って聞いてくれていた気がいたしまして、オンライン独特の距離の近さというのも利点だなと思いました。

オンラインの授業のメリットとデメリットなどもお聞きしたのですけれども、中学生なりに利点もあって、でも難しい点もあって、そういった点を生徒の声を踏まえて改善していくことで、学校全体が活性化していくという面もあるかもしれないと感じた次第でした。

以上です。

入野教育長

他にございますでしょうか。

岡本委員

第二中学校を訪問しまして、お2人の話にあったように、すごくいろいろなチャレンジをされているなと思いました。

校長先生が、生徒は主役なのだ、生徒が主体的に学校をつくっていくようにしていきたいというお話をされていて、いつも私が感じていることだったので、すごく頼もしく感じた次第です。

ただ、他方で校長先生がそう思っている、現状、生徒さんはまだ受け身で指示待ちのところもあるというお話もありました。私はその理由が気になります。

様々な理由で金銭にも時間にも余裕がなくて、子どもにプレッシャーかけてしまっている家庭もあると思います。学校でも全国で「〇〇スタンダード」というのが広がっていますが、これが強過ぎて、子どもに一律に押しつけ過ぎているという傾向もあるのかもしれない。

もっと言うと日本社会全体になかなか余裕がなくて、異物を排除したり、みんなが我慢していることに声を上げることへのまなざしが厳しかったり、そういうところもあるのかもしれない。子どもが受け身であるのは子どものせいではなくて、周りの様々な環境にも原因があるのではないかと、そういうことを考えた上で行政、学校に何ができるのかというのを考えていきたいなと思いました。

以上です。

村杉委員

第二中学校の校長先生が冒頭におっしゃった中で、少し心に残ったことがありまして、調べてみましたが、最近起立性調節障害が多いと言っていました。

起立性調節障害というのは、小学校の児童で5%、中学校で10%、中学生のほうが多いのですが、特に循環器系の自律神経系の調節の不全で、脳や全身に必要な血液が行き渡らないために、立ちくらみや目まいや、朝起きられないとか、倦怠感や頭痛、腹痛など、これは本当に朝の不調なので不登校の初期にすごく似ていると言われています。

心理的な問題や、さぼりとか誤解されやすいということもありまして、起立性調節障害をしっかりと見ていこうということで、岡山県の教育委員会ではこのガイドラインを作成されているそうです。学校関係者向けに作成されているそうで、私もちょっと見てきましたが、とても今後中野区の子どもたちにも役に立ちそうなことなので、参考にできたらと思います。

以上です。

入野教育長

ありがとうございました。

私からは、リバウンド防止措置期間に引き続きまして、先ほどお話ししたように11月30日まで基本的対策徹底期間でございますけれども、子どもたちの活動も戻ってきております。新型コロナウイルス感染症への対応をしっかりと行って実施方法も変更しながら行って

おりますので、学校の状況報告も併せて幾つかお話をしたいなと思っています。

まず10月15日、大分前になりますが、江古田小学校の学力向上授業の研究指定校の発表に行つてまいりました。

外国語を通して進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成ということで、玉川大学大学院名誉教授の佐藤久美子先生とともに、小学校6年間の英語学習を新しい学習指導要領の外国語活動とか外国語科を進める上で、江古田小ならではのイングリッシュモデル、単元全体の流れですとか、1時間の授業の流れをつくり上げていってございまして、併せて評価の研究もしていただいた2年間だったということで報告いただきました。

成果としては授業中もそういう場面がたくさん見られたのですが、英語が好きな児童とか、英語を使って自分の考えや気持ちを伝えようとしている児童が増えたという成果が上がったという報告もありました。

当日子どもたちの、今お話ししましたように、主体的に学ぶ姿が見られて何よりだなと思いましたが、一番感じたことは先生方も自信を持って英語の授業をしていただいているということでございます。子どもたちは学び方がわかるということによって、主体的に学びを始めるように、先生方も教え方がわかるということ、そういうモデルができるということは主体的に取り組んでいただけるきっかけになったのではないかなと思います。

さらに翌日が、先ほどありましたように中野区立小中学校の特別支援学級連合運動会でもございました。

昨年は中止でしたので、初めてキリンレモンスポーツセンターで、新型コロナウイルス感染症対策をしっかりとしまして、いつもですと来賓の方がたくさん来ていただいたり、それぞれの設置校の中学生がボランティアに入っていたりとかするのですが、保護者の方の参加も絞ったりする中で行われました。競技内容も午後までやっていたのを午前中に全部絞ってということで行ってございました。

その中でも子どもたちの思い切り楽しそうに運動する姿ですとか、友達を一生懸命応援する姿ですとか中学生になると、司会ですとかいろいろな係をしているのですが、その役割を頑張る姿ですとか、とてもたくさん見られました。ここまで子どもたちを支えていただいた保護者の皆さんとそれぞれの校長先生初め、先生方に感謝したいなと思つて見させていただきました。

さらに30日には、緑野小学校の開校10周年記念式典に参加をしてまいりました。平成23年4月に丸山小学校と沼袋小学校と野方小学校の学校再編により2校できた学校のうち

の統合新校として開校した一つでございます。ちょうど10年たったということでございます。

校章が2枚の葉っぱが重なっているような形をしているのですけれども、地域と保護者の方々に温かく支えられて見守られながら、10年間着実に歩んできたという印象を受ける式でございました。

それぞれの学校の伝統を引き継いで発展させて、緑野小学校として花が開いている10年間かなと思います。10年間ほぼ毎年、緑野小学校は研究指定校を受けております。21世紀の中心を担って22世紀まで生きるであろう小学生のこれからの新しい時代を築いていく子どもたちの力を育てる新たな教育への挑戦ということが続けてきていただいておりますけれども、子どもたち6年生の姿が昨年から自分たちの周年に取り組むという形でやってきておりますので、立派な成果の姿を見せてもらったなと思います。

そして11月3日には、区立中学校の連合文化発表会を参観いたしました。理科発表は帝京平成大学の中野キャンパスを毎年お借りしております、そこで全校の代表者による発表がありました。それぞれがマイタブレットを持って、それぞれが工夫した画面で発表をしておりました。

こういうものも、10年以上前にも見たことがあるのですけれども、随分様子が変わってきたのと、子どもたちもしっかりと自分の意見を言えるようになってきているなという印象を持ちました。発表した後、講師の先生の審査と講評をいただいたようでございます。

続きまして、なかのZEROホールの小ホールでは演劇と英語の発表をしておりました。大ホールでは音楽の発表が行われておりましたけれども、英語の発表では司会の中学生もみんな英語でお話をしておりまして、私自身も久しぶりにオールイングリッシュの中でそういう時間を楽しみました。18人がプレゼンを用意したり身振り手振りで時には会場のほうへ質問をしたりしながら、自分の考えとか学んだことを英語で発表しておりました。

恥ずかしがることなく立派な態度でしたし、綺麗な発音だなと思って聞かせていただきました。音楽では新型コロナウイルス感染症の影響で吹奏楽とかは活動ができなかったのですけれども、吹奏楽部と和太鼓部が久しぶりだったのでしょいか、楽しんで演奏している姿をうれしく感じたところでございます。

このようにいろいろなことが、それぞれの学校で今までの体験を取り戻すように、そして学習面もさらに充実したものになるようにということで取り組んでおりますので併せてご報告したいと思います。

学校関係者、保護者、それからこういう機会にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

以上でございますが、ほかにご発言はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

ご発言がございませんので、委員活動報告を終了いたします。

<事務局報告>

入野教育長

続いて事務局報告に移ります。

事務局報告の1番目「令和4年度中野区立学校の儀式的行事の日程について」の報告をお願いいたします。

指導室長

それでは「令和4年度中野区立学校の儀式的行事の日程について」ご説明させていただきます。

まず1ですが、小・中学校における日程でございます。小学校、中学校それぞれ前期、後期、始業式、入学式、終業式、そして卒業式、修了式といったものを記載させていただきました。こちらのほうは例年どおりの日程で入れさせていただきました。毎年中学校の卒業式が変更になったりはしておりますが、来年度につきましては令和5年3月17日金曜日を予定しております。

2番、幼稚園における日程でございます。こちらも例年どおりの日程で入れておりますが、3学期の修了式は令和5年3月16日木曜日を予定しております。

説明は以上でございます。

入野教育長

ただいまの報告につきまして、ご発言がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

それではご発言がございませんので、本報告を終了いたします。

最後に事務局から次回開催についてご報告願います。

子ども・教育政策課長

次回の教育委員会は、11月19日金曜日10時から当教育委員会室にて開催いたします。

なお、来週12日金曜日は桃花小学校訪問を予定しております。

以上でございます。

入野教育長

それでは以上で本日の日程は全て終了いたしました。
これもちまして教育委員会第 29 回定例会を閉じます。
ありがとうございました。

午前 10 時 28 分閉会